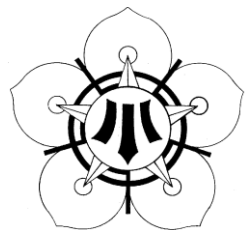


地域と家庭と学校が一つになって子供を育む…それが“チーム七小”です！



くさぶえ

福生第七小学校ホームページ

<http://fussa-7e.hs.plala.or.jp/>

福生市立福生第七小学校

令和5年度 学校だより

発行責任者

校長 山岸 史子

所在地

福生市北田園一丁目1番地1

令和 5年7月3日 発行

体験を共にすることの意味

校長 山岸 史子

今年も、七小のビオトープ「ふれあいの泉」に、ホタルが舞う季節がやってきました。あいにく、一日目は雨の中での鑑賞会「七小ホタルの夕べ」となりましたが、たくさんの方が見に来てくださいました。二日目は程よい気候でたくさんの方のホタルが見られました。この日はドームに入るために並ぶ列が朝礼台のあたりまで伸びるほどの賑わいでした。ホタルを通じてご家族で思い出が一つ増えていることでしょう。ご参加くださった皆様、そして、ホタルの飼育や当日の受付・案内等してくださったコミュニティ・スクール委員の皆様、ありがとうございました。



6月28日から30日の2泊3日で、6年生が日光移動教室へ行ってきました。宿泊行事は名栗自然教室に続いて2回目となる6年生は、しおりと時計を見て自分で考えて行動すること、生活班・行動班の仲間と協力すること、公共の場でのきまりマナーを守ることなど、おさらいをする学習の場ともなりました。足尾銅山、わたらせ渓谷鐵道、戰場ヶ原ハイキング、日光彫体験、日光東照宮見学といったメニューに加え、キャンプファイヤー、ナイトハイク、バスレクなど係が企画・運営するイベントもありました。みんなで生活していく中で様々な仕事を分担し、他の人も協力して楽しむことができました。



埼玉古墳群 古墳の頂上に立つ



日光奥湯元の源泉散歩



キャンプファイヤー

7月には全校で水災害を想定した高台避難訓練を行います。実際にその必要が出た場合は、福生第三小学校が避難場所となります。児童の安全を確認し、確実な移動をするために、しみず小児科・内科クリニックさんのご協力をいただき、病院の駐車場を一時避難場所として借りての訓練です。安全な避難の重要性に加え、地域の方の温かい支えがあって、自分たちが守られていることへの感謝の気持ちも生まれることでしょう。

学校生活では様々な体験を通し、教科書にはない事柄もたくさん学んでいきます。ご家庭でも同じだと思います。その時、一緒に学ぶ仲間や大人との考えや気持ちの交流が大切です。「楽しかった」の感想だけではなく、何が楽しいのか、どうして楽しいのか、どういう意味があるのか、何が分かったのかを伝え合い、共感し、心豊かな人に育てたいですね。